

新図書館がめざすネットワークのイメージ



新図書館で何ができるの？

- ・郷土資料の充実で郷土の研究が盛んに！！
 - ・図書館で、読み聞かせのノウハウを伝授！
 - ・子ども達の授業で創った作品が図書館で展示できます。
 - ・本や情報を相互にやりとりすると日本中の本が中津川で読めるのです！
 - ・図書館がにぎわいと、まちが「元気」になるに！
 - ・ネットで借りて、公民館に返却！
 - ・「トマト」「ナス」づくりにチャレンジ！
- でも、どうやってつくるのかな？ ← そうだ！図書館で聞こう！



～技術提案書のイメージ図より～

そうだ！図書館へ行こう！！

Ver.1
2010.12 現在

新しい図書館への提言

(中津川市新図書館建設市民協議会の提言書より抜粋)

新しい中津川市立図書館は情報館です。

これからは『まず図書館へ行こう！』

『そうだ図書館へ行ってみよう！』

情報館は市民のありとあらゆる問題を解決に導きます。そしてゆったりと落ち着いた居心地の良いくつろぎの場所でもあります。

すべての市民が図書館を活動の拠点とし、また中津川市に訪れた観光客が図書館を観光の拠点として利用できるような魅力あふれる場所にすることが求められます。

情報を入手し、本物の芸術・文化に触れ、郷土資料から郷土愛を育み、学びあい、生涯にわたって自己を高めて行く場所になることが大切です。

どの地域に住んでいても図書館のサービスを平等に受け、市民が身近に気軽に図書館を活用し暮らしのリズムの中に取り込めるよう、自慢できるよう工夫することが必要です。

新図書館は中心市街地のにぎわいのかなめ、まちの顔（シンボル）です。

新しい図書館は、50年、100年過ぎても進化し続ける情報基盤の整備はもとより、市民生活の「安心・安全」を支える「知識と情報を提供する知の拠点」、いつの時代でも子ども達が心豊かに育つために不可欠な「生活環境と教育環境」であり続けたい。



街道文化のなかつがわ 新しい図書館 にむけて

人づくり
未来へつながる
出会いとにぎわい
もっと つないで
本や人 地域

こんな図書館をめざしています

- ◆豊富な情報源としての図書館 ⇒ 知の拠点施設
- ◆さまざまな「学び」と「活動」を支援する図書館
- ◆人が集う「交流とにぎわいの場」
「やすらぎの場」としての図書館



作成：中津川市 新図書館準備室
TEL0573-66-1111(代)

中津川市立図書館ホームページ
<http://nlib.jp/>